

意見交換会実施報告書（地区コミ単位）

【3班】

地区コミ	永利地区コミュニティ協議会	参加人員	45人
開催日時	平成26年 8月 4日（月） 19:00 ～ 21:00		
開催場所	永利地区コミュニティセンター		
出席議員 （担当）	議員名	出欠	担当
	中島 由美子	○	
	橋口 博文	○	
	森永 靖子	○	司会
	議員名	出欠	担当
	川添 公貴	○	
	森満 晃	○	記録

意見交換の内容

（凡例 ◆地区の意見 ◇議員の意見）

1 地区コミュニティ協議会運営交付金（増額）について

《意見交換の概要》

- ◆ 人口増の永利地区においては、地区コミュニティ協議会運営交付金を増額する特別枠を設けてほしい。
- ◇ 各地区コミュニティ協議会の規模に応じて世帯規模割・世帯割・運営費割などにより運営交付金が支給されており、人口が増えている地区であっても特別枠は考えていない。
- ◆ 地区コミュニティ協議会が地元業者を選定して、地区の市道整備や道路補修等をできるような自由に使える交付金（1千万円）を設けてほしい。
- ◇ 市道整備など問題が発生した場合、責任の所在などの問題があり、自由に使える交付金は現状では難しい。

2 原発事故と避難（生活）について

《意見交換の概要》

- ◆ もし原発事故が発生した場合、避難するための道路の状況や避難先での生活等、課題が多いのでは。
- ◇ 避難計画書を全世帯に配布済み。
- ◇ 永利地区においては、平成25年11月15日、役員をはじめ20名が避難経路及び5か所避難先を確認していただいている。
- ◇ 避難先までの避難経路をわかりやすく色分けした地図を本市では配布予定である。
- ◇ 道路等の混雑は県のシュミレーションでも予想されており、自家用車等での乗り合わせての避難のお願い、そして警察官の誘導等についても警察や関係機関と密に協議中であり、避難計画の実効性や避難時間の短縮に努めている。
- ◇ 避難先については県を通じて受入れ自治体の了承を受けている。また、避難先へ出向いて行き、避難場所等の具体的な協議を行っている。
- ◇ 駐車場については避難場所から半径1～2km以内に確保できるか確認中であり、手続きを進めている。
- ◇ 施設の利用については避難誘導責任者（市の職員）が同行するので、指示に従って行動していただきたい。
- ◇ 食料については、一般の災害と同様、日常生活品については数日間の準備をお願いしたい。その後、大規模災害になった場合は災害対策基本法に基づいて食料等は準備ができる。
- ◆ 避難先・避難経路は示されたが、各自治会、個々の避難行動など細かい部分の計画が示されていないのでは。

- ◇ 各自治会や各班、各家庭において誰が誰を誘導して避難するなど、地区コミュニティ協議会を中心に細かい避難行動計画を作成していただきたい。
- ◆ 非常時にバスの手配などスムーズにできるのか。
- ◇ 県のバス協会など調整中である。
- ◆ 風向きによっては、別の避難先を確保するべきではないか。
- ◇ 現在、一か所であり、今後検討していく。
- ◆ 避難道路等のがけ崩れの場合の迂回路の検討や、通行止めによる交通渋滞などを想定しているか。
- ◇ 当然、検討しなければならない。また災害の状況に応じて対応していきたい。
- ◆ 各地区コミに配布してある避難経路図などは、字が細かくて見にくくわかりづらい。
- ◇ 大きな文字とカラー刷りで見やすい避難経路図を要望する。
- ◇ 原発事故に限らず一般災害等にも備えて避難持ち出し袋などの確認をお願いしたい。

3 農業（営農）に関する現状、今後の見通しについて

《意見交換の概要》

- ◆ 営農後継者問題（農業に魅力を感じない・安定しない収入）について
- ◇ 農業公社等を利用して、安定した経営・所得について学ぶことも考えては。
- ◆ 農繁期における高齢者の農作業事故について
- ◇ 経験は豊富だが、年齢を重ねるとともに操作ミス・判断ミスが多くなり、特にトラクター事故が多い。田畑の入口の整備をして勾配を緩やかにしては。
- ◇ 事故防止のため、トラクターの安全バーを必ず立てておいたほうがよい。
- ◆ 農地中間管理機構の内容について
- ◇ 機構を通じて農地の賃借をおこない、農地の集積・集約化、農業経営の規模拡大、新規参入等による農用地等の効率的利用を促進し、農業の生産性の向上を図るものである。
- ◇ 農業振興地域が対象であり、貸し先が選べない。
- ◆ 農業委員会制度について
- ◇ 政府が公選制ではなく自治体の長が指名する方法等の制度改革を検討中である。
- ◇ 農業委員に営農に関する手続きを相談するなど、いろいろ活用していただきたい。
- ◆ 農地の管理制度を充実してほしい。（課税台帳の名義人と土地管理者の関係）
- ◇ 税務課、土地改良区、農業委員会に提言し、検討する。
- ◆ 田畑周辺の用水路、道路の整備等をお願いしたい。
- ◇ 土地改良区では、なかなか予算が厳しいが、総合整備事業計画を立てて、井堰、農道、排水路の関係などの整備を順次進めていくところである。

4 その他

《要望等》

- ◆ 企業誘致が進んでいないのではないかと。もっと力をいければ、人口増につながるのではないかと。
- ◇ 最大10億円の補助金など県内の自治体のなかでも積極的に企業誘致に取り組んでいる。その結果、1企業と立地協定を締結した。
- ◆ 若宮橋から石神集落の上のところに個人の土砂捨て場があり、かなり高く積み上げている。土砂捨て場の範囲が不明確で、災害等発生した場合に危険個所であり、注視していただき指導なり対策をお願いしたい。
- ◇ もち帰って報告する。

- ◆ 国の家庭用燃料電池システム等補助制度について、国の補助金申請が決定した時点で、薩摩川内市の補助金申請もできるようにお願いしたい。
- ◇ 次世代エネルギー対策調査特別委員会で協議していきたい。